大阪公立大学
Osaka Metropolitan University
学術情報リポジトリ

創刊にあたって

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2010-08-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 桑原, 孝雄 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10466/10912

創刊にあたって

総合情報センター 情報システム部長 桑 原 孝 雄

大阪府立大学総合情報センターが平成５年４月よりオープンし早や３年目を迎えようとしている。総合情報センターには学術情報部、情報システム部およびＵホール白鷺があり、旧来の図書館、計算センター機能が融合し、それにＵホール白鷺の運営が複合した構成となっている。このような構成のもとに新しい主要な大学の施設としてその将来に大きな期待が寄せられている。

こうした状況の中で、総合情報センターでは、広報パンフレット『アウリオン』が発行されており総合情報センターの各種情報がトピック的に取り上げられ広報されている。しかし、大阪府立大学教職員に紹介すべき事項であっても、『アウリオン』とは別の視点を持った広報誌を通じて紹介するのが適切と考えられる事柄も残されている。中でも情報処理システムに関する情報の紹介は極めて重要であり、膨大なものでもある。従って、限られた紙面内で全てを紹介することは到底不可能ではあるが、総合情報センターの保有するシステムに関わる情報を少しでも多く大阪府立大学教職員に広報できるようにとここに広報誌として『総合情報センター年報 情報』を創刊することになりました。

この広報誌を企画するにあたっては、総合情報センター広報誌編集委員会が設立され、委員長に情報システム部の米谷助教授が選任され、精力的に編集作業がなされここに創刊号を刊行できました。これは一重に編集委員各位のご協力の賜物と感謝する次第です。

この創刊号は、今大阪府立大学が取り組むべき基本的重要課題である、ネットワーク（学内ＬＡＮ、対外接続等）、および情報処理教育に主として焦点を当てて編集されています。現状の情報化社会はより一層高度化され、世界中がネットワークに組み込まれようとしている中で大阪府立大学のみが孤立した状態は許されざるもので、ましてや、情報の発信基地をモットーとする大学としては早急にその整備ならびに管理体制組織が整えられねば大学の責務が問われる状況にあると言っても過言ではないと思われる。一方、正しい情報処理に関する知識を、文系、理系を問わず広く学生に教育することも必要不可欠と言えよう。

創刊号の記事を通じて、読者の方々のご意見も活かしながら以後の広報誌『総合情報センター年報 情報』がより充実したものとなりますよう、今後一層の皆様方のご協力と、ご支援を期待するものです。